

第32回可児市文芸祭

# 冬の朗読会

可児市文芸祭・各部門の受賞作品を文学座の俳優が朗読します。  
じっくりとお楽しみください。

## 【一般の部】

短編小説

随筆

現代詩

短歌

俳句

川柳

狂俳

俚謡

## 【小・中学生の部】

詩・作文

短歌

俳句

計11部門



ひかげ あつこ

朗読：日景 温子（文学座）

文学座所属。東京都出身。主な出演作はNHK『なつぞら』、朗読劇『シュレーディンガーの猫・銀河鉄道の夜』、舞台『日の浦姫物語』『水まんじゅう、風に舞い・わたしだけがいない海』『田園 1968』『逃げる！ 芥川』『アラビアンナイト』『損』など多数出演。2025年は『肝っ玉おっ母とその子供たち』（文学座）の出演が決定している。ワークショップのアシスタントとしても数多く務める。プラネタリウムや野外の星空の下で星に関連する作品の朗読をするのが夢。特技はサクソ演奏。

令和6年

12月1日(日) 開場13:30 / 開演14:00

可児市文化創造センター ala 演劇ロフト

入場無料



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭  
「清流の国ぎふ」文化祭2024  
ともに・つなぐ・みらいへ ～清流文化の創造～